

令和6年度乗務員教育計画予定表

全体教育		予定	指導
7月	<p>1 <b>事業用自動車運転する場合の心構え</b> (事業用自動車の公共性と重要性、運行の安全確保、他の運転者の模範となる安全でマナーの良い運転の心構えを指導)</p> <p>2 <b>事業用自動車の運行の安全及び旅客を確保するために遵守すべき基本事項</b> (道路運送法、道路交通法等の理解及び遵守すべきポイントの指導)</p> <p>3 <b>事業用自動車の構造上の特性</b> (車高、車長、車幅、死角、内輪差及び制動距離等の確認)</p> <p>4 <b>乗車中の旅客の安全を確保するために留意すべき事項</b> (車内事故防止策として事例を基にヒヤリ・ハット研修、シートベルト着用の徹底) 梅雨期の安全運転について (適切な車間距離の確保・異常気象時の対応)</p> <p>10 <b>健康管理の重要性</b> (疾病に起因する交通事故事例の説明及び定期健康診断等による生活習慣病の改善を図る指導) 過労運転防止とサービス向上について (睡眠不足による過労運転防止及び接客態度について)</p>	7月10日	
12月	<p>10 <b>健康管理の重要性</b> (疾病に起因する交通事故事例の説明及び定期健康診断等による生活習慣病の改善を図る指導) 年末年始輸送安全総点検について (重点実施項目の周知)</p> <p>3 <b>事業用自動車の構造上の特性</b> (車高、車長、車幅、死角、内輪差及び制動距離等の確認) (車両火災の予防運動)</p> <p>9 <b>交通事故に関わる運転者の生理的及び心理的要因並びにこれらへの対処方法</b> (過労、睡眠不足、飲酒、慣れ、過信運転等交通事故の要因となる状態を理解させるための指導) <b>異常気象時における対処方法</b> <b>非常用信号用具・非常口・消火器の取り扱い</b> <b>労働基準法改善基準告知の教育</b></p> <p>12 <b>ドライブレコーダーの記録を利用した運転者の運転特性に応じた安全運転の指導</b></p> <p>13 <b>ドライブレコーダー記録を活用したヒヤリ・ハット体験等の自社内での共有</b></p>	12月10日	
3月	<p>5 <b>旅客が乗降するときの安全を確保するために留意すべき事項</b> (乗降口の扉の開閉時における事故防止等の指導)</p> <p>6 <b>主として運行する路線若しくは経路又は営業区域における道路及び交通の状況</b> (路線又は運行経路の交通状況の把握)</p> <p>7 <b>危険の予測及び回避並びに緊急時における対応方法</b> (危険予知訓練の実施及び危険回避の方法の周知並びに事故発生時、災害発生時における対応方法の指導)</p> <p>11 <b>安全性の向上を図るための装置を備える事業用自動車の適切な運転方法</b> (安全性の向上を図るための装置に係わる事故の事例説明、装置の性能及び留意点の指導) 秋の全国交通安全運動について (重点実施事項の周知)</p> <p>8 <b>運転者の運転適性に応じた安全運転</b> (適性診断の結果に基づく個々の運転者の特性を自覚させる指導) <b>事故や災害等を想定した訓練</b></p>	3月10日	